



# 碧南ロータリークラブ週報

第2548回例会 平成23年5月25日(水)

● 会長 奥田 雪雄 ● 幹事 新美 宗和 ● 会場監督 (SAA) 伊藤 正幸

2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール  
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>  
 E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)



■ 会報委員 新美雅浩・鈴木健三・西脇博正・菅原 優

## ● 齊 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館



犬塚副会長

## 副 会 長 挨拶

こんにちは、本日は会長がお休みですので、代わりにお話をさせていただきます。

前回3月30日の時には、RCに日本委員会と教育研究委員会を設置して頂きたいと提案させて頂きました。

今日は歴史の話の一つさせていただきます。それは宣戦布告なしの真珠湾攻撃は卑法であると教えられてきました。真実は、中国戦線において真珠湾の約1カ月前に、アメリカ空軍の100名の"フライング・タイガー"が我が国に宣戦布告なしに攻めてきました。日本側の"アメリカは日本に戦争をしかけてきたのか"と抗議、日本側の抗議に対して、アメリカ側は"あれは義勇兵だから関係ない"とつっぱねてきました。

戦後生き残りのフライング・タイガー兵達がアメリカに帰国した時、恩給が義勇兵だから貰えません。これに対して兵達と家族が猛烈に抗議しました。"我々は何時義勇兵になったのか？選ばれたパイロットとして誇りを持って戦場にいったのに"。翌年全員に恩給がおりました。

アメリカ自らフライングタイガーを正規軍として認めました。

宣戦布告なき戦いを仕掛けたのはアメリカであると認めた事になります。以上のように歴史は戦勝国側に都合の良い様につくられます。これは一例にすぎません。今、我々国民一人一人が本当の歴史を学ぶ時だと思います。碧南の教育を考える会は、毎月、歴史の勉強もしております。是非、ご参加ください。

終わります。ありがとうございました。

## 幹 事 報 告

- ・例会等の変更はありません。
- ・6月1日最後の第12回理事会があります。



新美宗和幹事

## 委 員 会 報 告

〈出席奨励委員会〉

総会員数71名(内出席免除者16名の内出席者8名)出席者52名	
出席対象者 52/61名	出席率 85.25%
欠席者19名(病欠者2名)	前々回修正出席率 98.46%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

## 〈ニコボックス委員会〉

- 森田 英治君 碧南高浜防犯連合会の総会が5月23日無事終了いたしました。
- 石川 春久君 平成23年度碧南市体育協会総会、無事終える事が出来ました。会員数も300名  
余り増え、7,600人になり、今後とも御協力、御指導の程、よろしく願  
います。  
碧南臨海球場に神奈川平塚学園、愛知中京大中京を招き、親善試合を開催する  
事が出来ました。地元校は残念ながらサヨナラ負けでした。
- 木村 徳雄君 平成22年度碧南高校PTA会長職を無事に終える事が出来ました。関係してい  
ただいた方々、ありがとうございました。
- 新海 孝司君 本日、卓話をさせていただきます。よろしく願います。
- 寺尾 正史君 本日、卓話をさせていただきます。よろしく願います。

## 卓 話

### 新海孝司君「私の履歴書」

岡崎信用金庫碧南中央支店の新海孝司です。私は昭和38年6月23日に岡崎で生まれました。4人兄弟の末っ子で姉が1人、兄が2人ですが私が生まれる前に長男は亡くなりました。学歴は岡崎の矢作東小学校、矢作中学、岡崎北高校、下関市立大学です。小学校のソフトボール部から中学、高校、大学と野球部に所属し、今も岡崎信用金庫の野球部に入ってます。ポジションは小学校から一貫してショ



新海孝司君

ートが主でした。今まで野球を続けてこられたのも当時の高校の友人のおかげだと思っていますから野球について話してみたいと思います。中学時代は東邦高校などからも誘いがありましたが、勉強はできたほうだと思いましたが岡崎学校群を受験しました。入学後1学期間は帰宅部でした。9月に入って同じクラスの藤井君（今は特許庁にいます）に今からでも野球部に入れるかなあ？と相談しました。彼は優しい性格ですぐに先生に相談してくれ入部が認められました。今思えばこの事が僕の人生を大きく変えたわけです。入部後、不思議と成績も伸びてきて、今、嫁さんに「いつまでやるの？」と言われて「僕は野球がないとだめなんだわ」と返答できるのも、この野球部入部のおかげだと思っています。大学は当時の担任が「勉強嫌いだろ？南山なら推薦するけど？」といわれました。愛知大学のセレクションでは合格した2人に選ばれましたが浪人してしまいました。下関市立大学では全国大会ベスト4、ベスト8、中国リーグベストナイン3回、大学でもショートが主でしたが、投手の防御率は1.01でした。私のカーブは定評があって岡信に入社する時も練習に1日参加し、カーブを一球投げて合格しました。今、思うと、あの時の藤井君の「聞いてあげるよ」の一言と入部を受け入れてくれた同級生に感謝です。今はあの時の恩返しだと思って学年幹事として頑張っている次第です。

### 寺尾正史君「私の履歴書」

現在、アイシン精機で副工場長をしています。出身は徳島で3人兄弟の末っ子長男です。

両親からは「勉強なさい！」とほとんど言われずに自由に過ごしてきました。

千葉の大学に入学してから他人に負けないものを身につけようと考えました。



寺尾正史君

ある日、書店で「サイクル スポーツ」という月刊誌を見て大変感銘を受けました。

体力だけは自信があったので自転車で日本縦断の記録を目指しました。

大学2年の時に「北海道の宗谷岬から鹿児島の大隅半島までの3500kmを14日間を切れば日本記録」を目指しましたが、黒部市内でダンプカーに接触して事故にあい、入院してしまいました。母から「続けて走らないの？」と電話で言われたので、痛みをこらえて片足で再び走りだしました。結局16日間で最終目的地に着きました。日本記録には届きませんでした。自分自身に自信がつけました。

その次には海外（ニュージーランド）で記録を狙いました。

3年の春休みの時にニュージーランドの南島から北島までの3000kmを15日間で事故もなくスムーズに走り切りました。道すがら、ほとんど人に会うこともなくほとんど野宿しましたが、4、5軒泊めてもらいました。記録を残すために途中で出会った人々に署名してもらいました。

1989年に結婚して、新婚旅行でニュージーランドに行き、お礼を兼ねて車でまわりました、今後もこの趣味を続けていくつもりです。来年はアイシンに入社して30年になるので、ご褒美として自転車で学生時代に走ったコースを走りたいと思っています。

**次回例会案内 平成23年6月8日（水）**

**卓話「私の履歴書」**

**新入会員 林 俊行君、寺尾政記君**